

MITSUBISHI 三菱ブルーレイディスクレコーダー 形名 DVR-BF2000

かんたん 準備ガイド

このガイドでは、ご購入後すぐにご使用いただく方のために、最低限の準備(接続と基本設定)について説明しています。

くわしい説明については、取扱説明書の「準備(接続)」 「準備(基本設定)」をごらんください。

なお、本機を正しく安全にお使いいただくため、お使いになる前に必ず取扱説明書の「安全上のご注意」をお読みください。

接続時に必要となる分配器(市販)には、1端子通電型と全端子通電型があります。また、分波器(市販)や分配器(市販)には、ケーブル一体型のものや両方を1つにまとめた3分波タイプのものもあります。お買い求めになるときにどのタイプの分配器や分波器を選べばよいかわからないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

画面表示の細部や説明文、表現、ガイド、メッセージの表示位置などは、本書と製品で異なることがあります。

p. は取扱説明書の参照ページです。

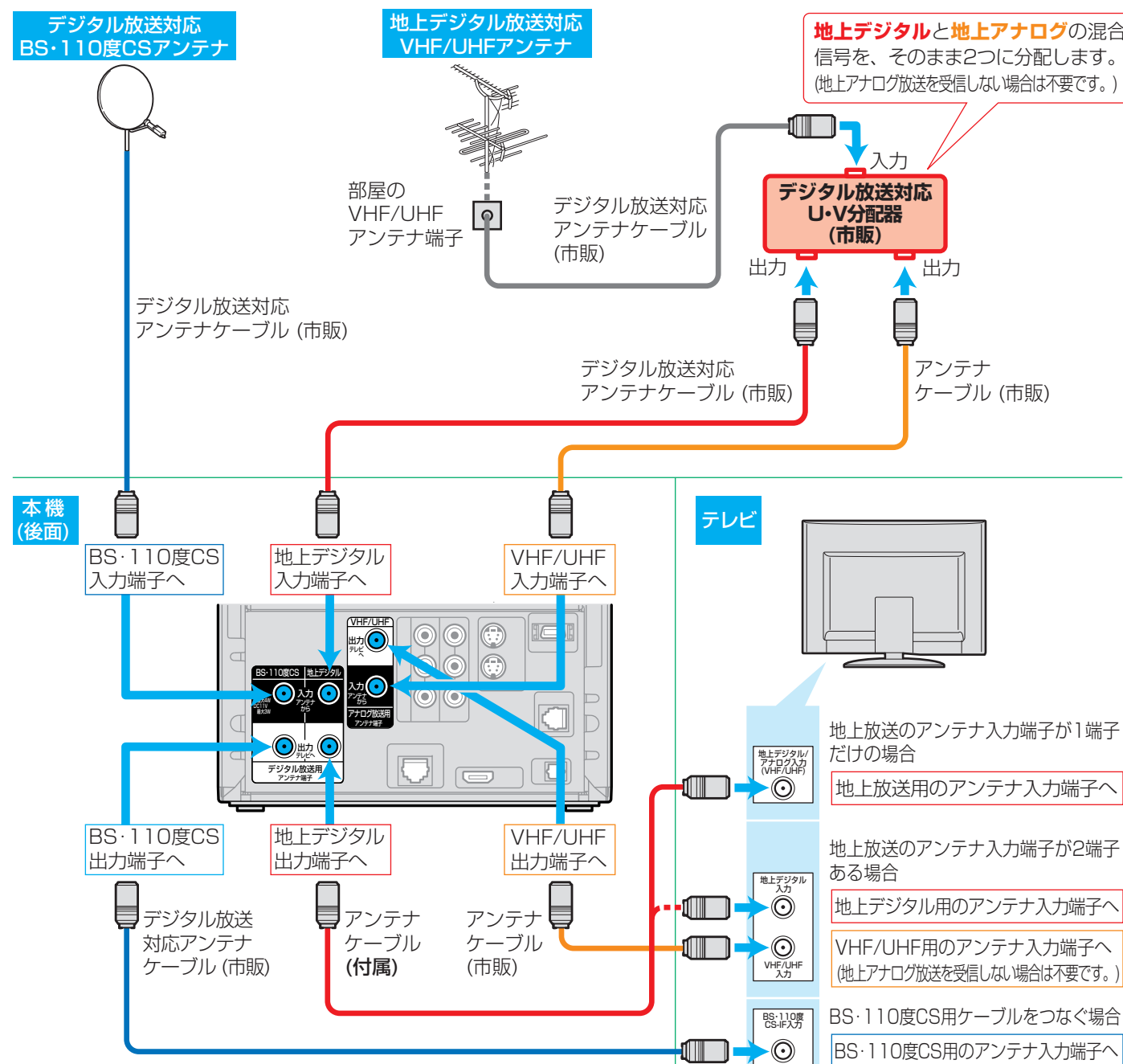
電源コードは、すべての接続が終わったあとでつなぎます。

1. まずは、アンテナ線を接続しましょう

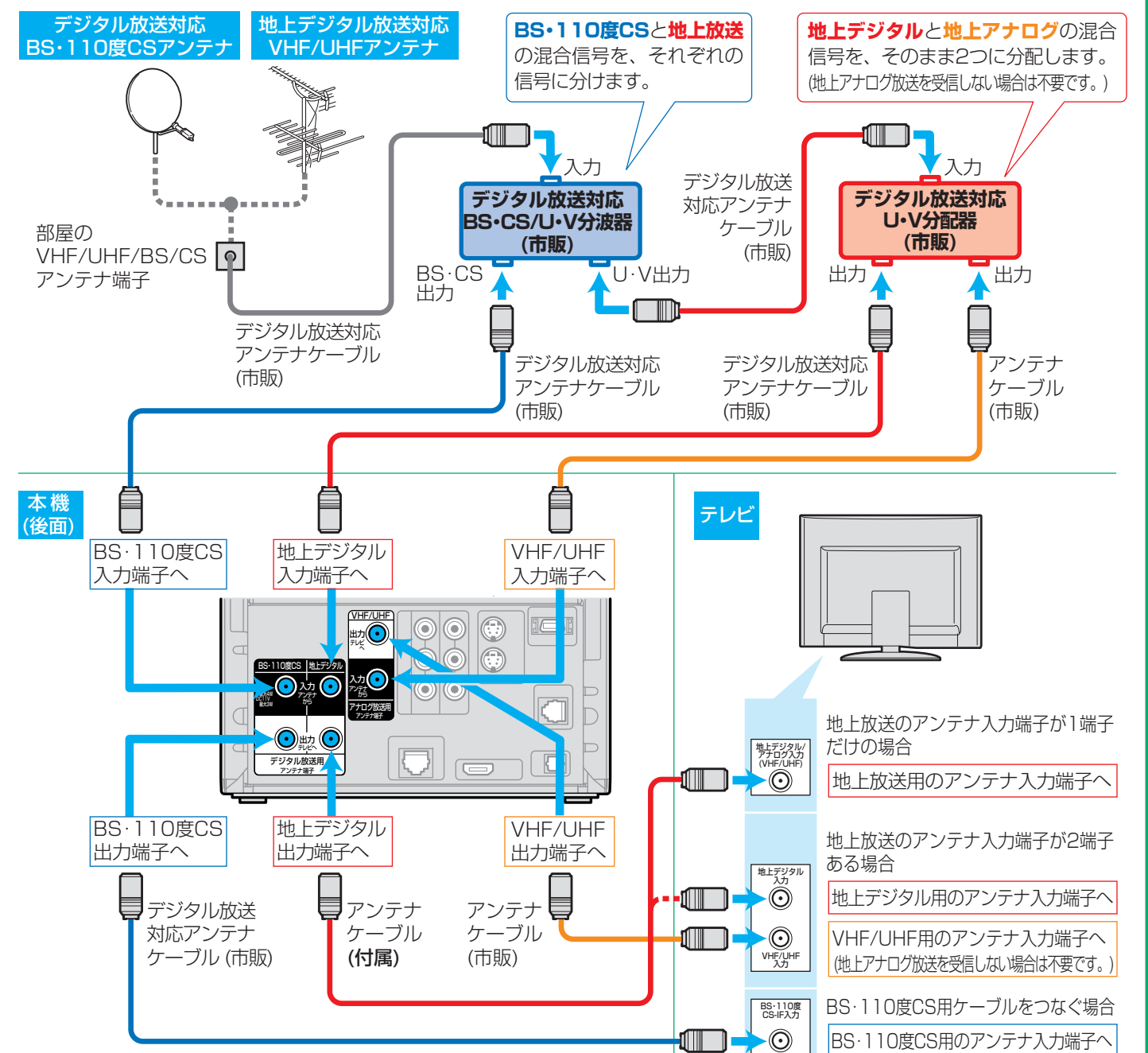
p.14

地上デジタル放送の放送局によってUHFアンテナの向き(放送電波の中継基地)が異なる場合など、地上デジタル放送の全部または一部が受信できない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。または、「総務省 地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター」 TEL 0570(07)0101 にご相談ください。

地上放送とBS・CS放送のアンテナ線が別々に部屋まで来ている場合



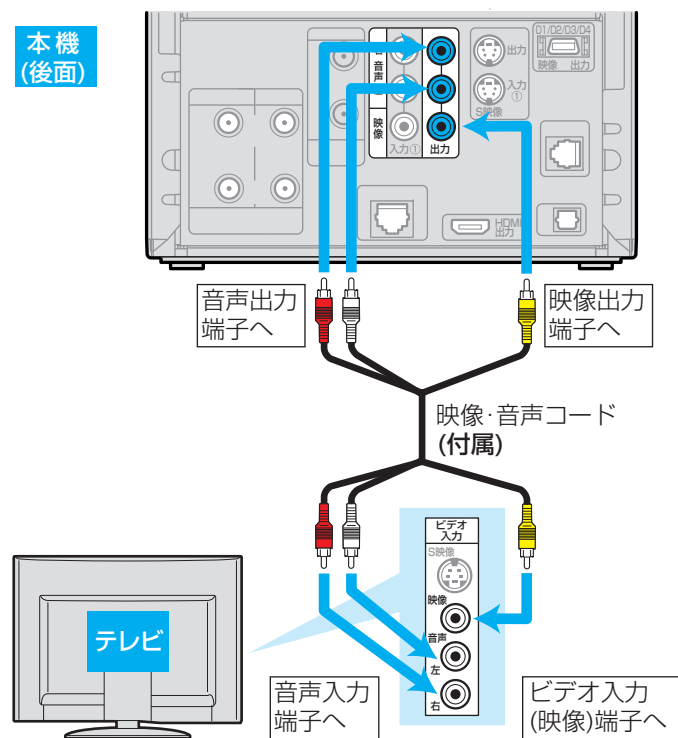
マンションなど、アンテナ線が1つになって部屋まで来ている場合



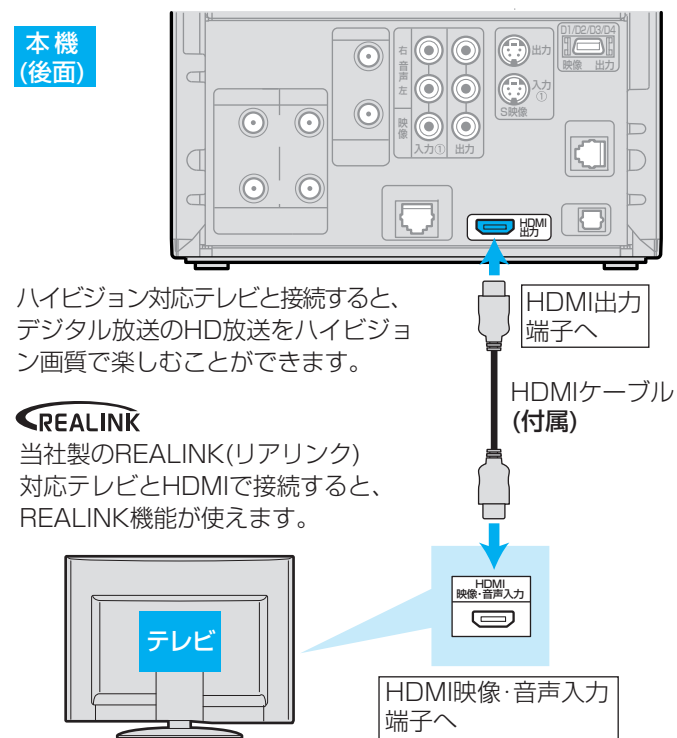
2. 次は、映像と音声のコードを接続しましょう

p.16

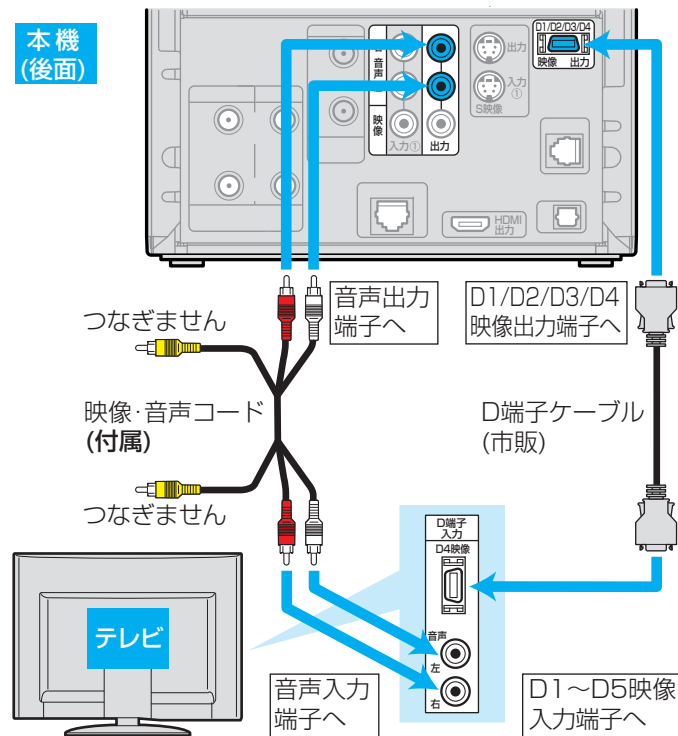
付属の映像コード・音声コードで接続する場合 (基本の接続)



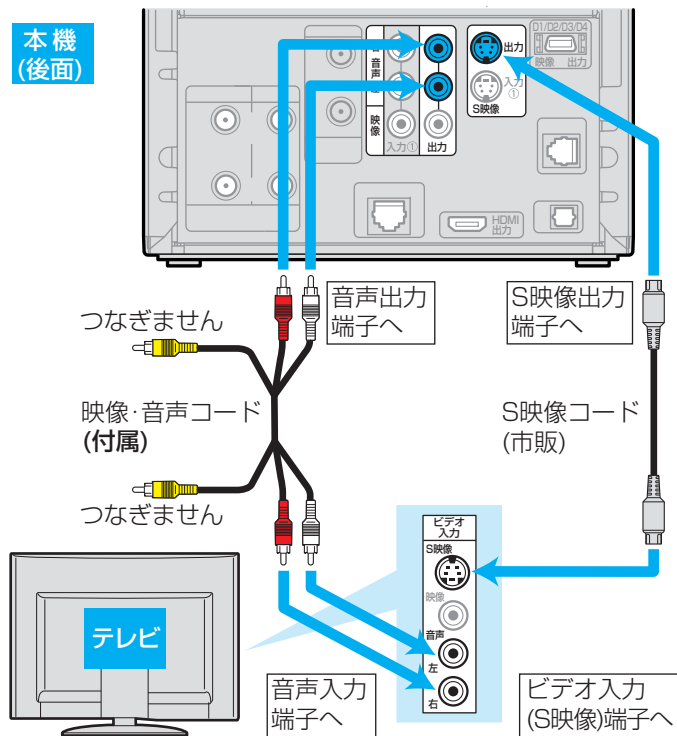
高画質で楽しみたい場合 (HDMI端子で接続)



高画質で楽しみたい場合 (D映像端子で接続)



高画質で楽しみたい場合 (S映像端子で接続)

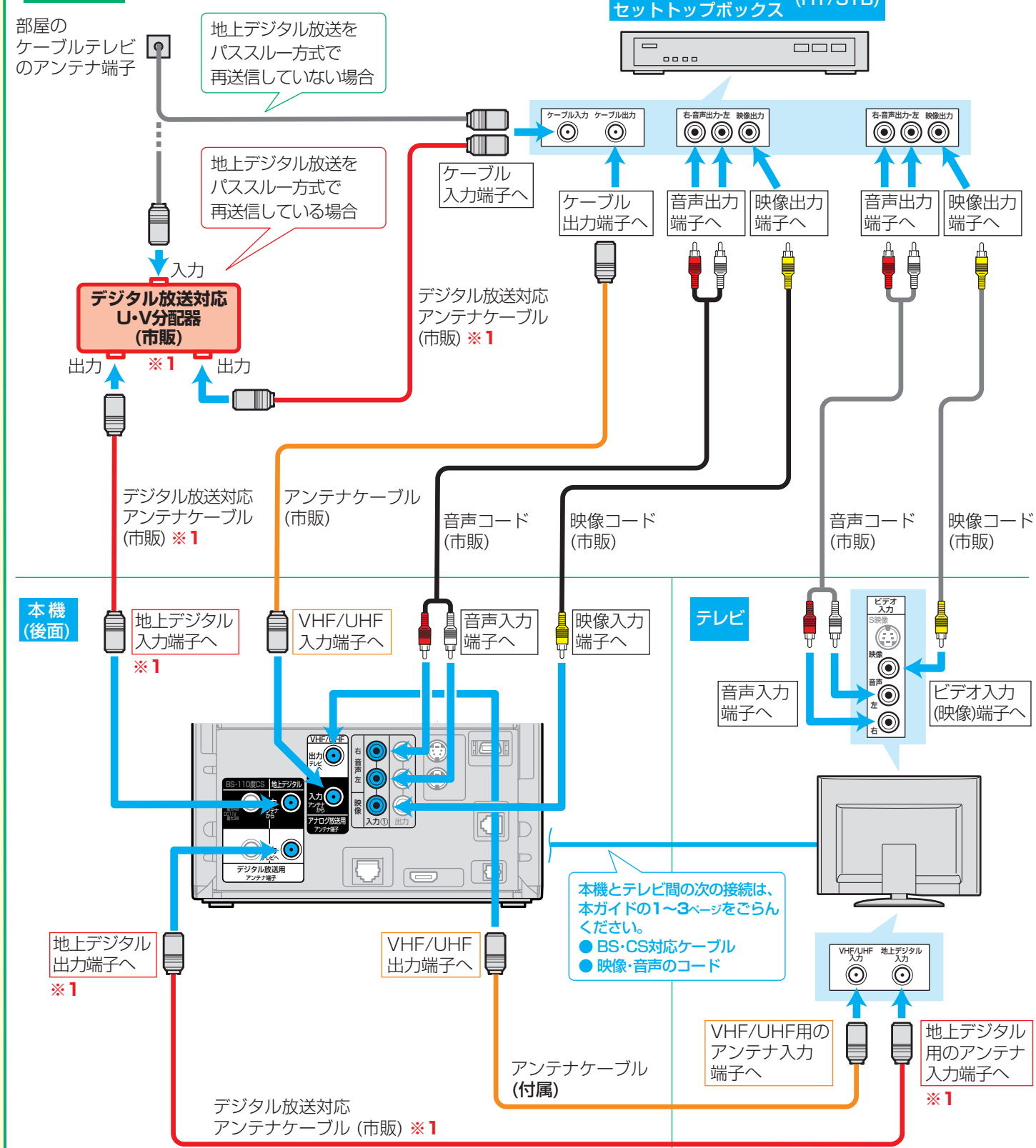


ケーブルテレビ (CATV) で受信している場合は

p.18

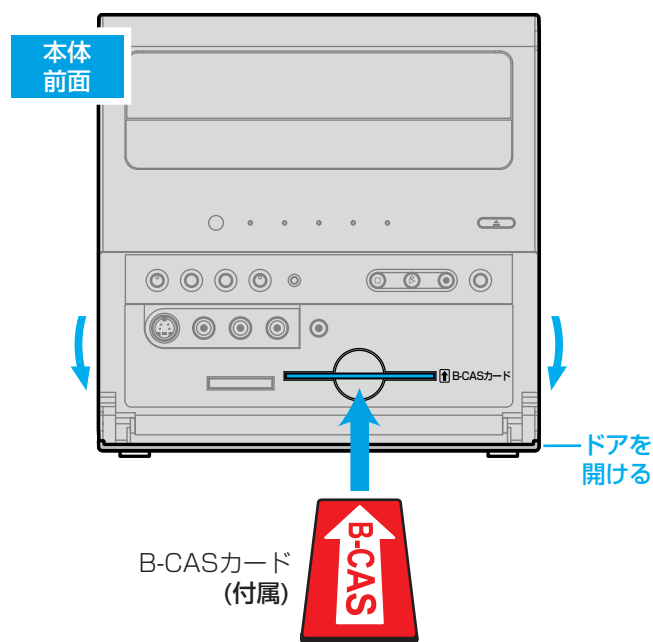
ケーブルテレビ会社によって仕様や接続方法が異なりますので、くわしくはケーブルテレビ会社にご相談ください。接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

接続例



※1 ケーブルテレビで、地上デジタル放送をパススルー方式で再送信している場合にだけ接続してください。

3. B-CAS(ビーキャス)カードを入れましょう p.20



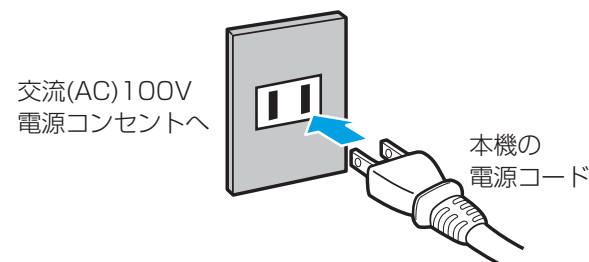
本機でデジタル放送を見るためには、**B-CASカード(付属)を本機に挿入する必要があります。**

現在、デジタル放送をごらんにならない場合でも、紛失防止のために挿入しておくことをおすすめします。

B-CASカードは、**赤い色**の面を上にして、矢印の向きに挿入します。

B-CASカードの抜き差しは、必ず本機の電源を切り、電源コードを電源コンセントから抜いて行ってください。

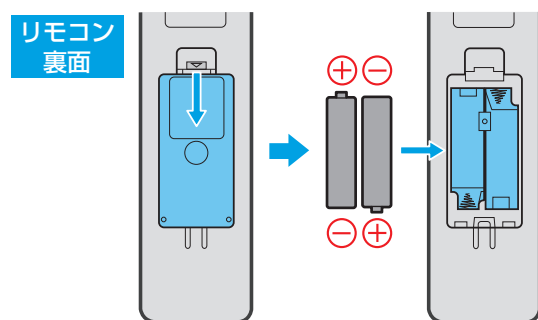
4. 電源コードをつなぎましょう p.24



電源プラグを交流(AC)100Vの電源コンセントに差し込むと、本機の電源が自動的に入ってシステム設定を行います。システム設定中は、本体表示部に"WAIT"が表示されます。システム設定が終わる("WAIT"の表示が消える)と、本機の電源が切れます。

システム設定中(本体表示部に"WAIT"を表示中)は、本機の実操作はできませんので、設定が終わるまでしばらくお待ちください。

5. リモコンに乾電池を入れましょう p.26

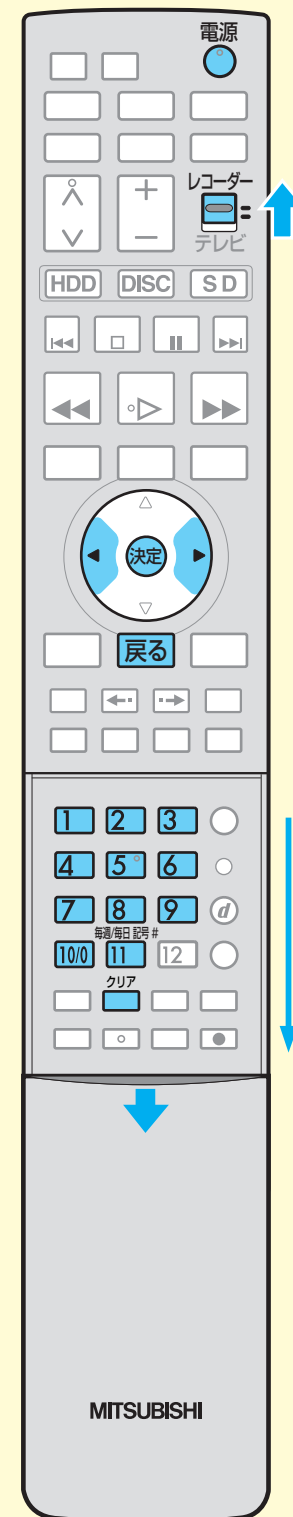


- 1 リモコンの裏面のフタをはずす
- 2 (－)側を先に入れたあと、(＋)側を入れる
 - 乾電池が完全に入らない状態で使うと、乾電池が発熱し、やけどや故障の原因となることがあります。
- 3 裏面のフタを取り付ける

リモコンには、**マンガン単三乾電池(R6)2本**をお使いください。

6. らくらく設定をしましょう p.27

- らくらく設定は、
- (1) らくらく設定画面を表示する
 - (2) 地域設定をする
 - (3) 地上アナログ放送のチャンネルを設定する
 - (4) 地上デジタル放送のチャンネルを設定する
 - (5) BS・110度CSアンテナの設定をする
 - (6) らくらく設定を終了する
- の順で設定していきます。



気を付けて ● 必ず、放送のある時間帯に行ってください。

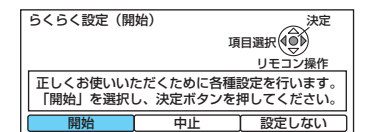
(1) らくらく設定画面を表示する

1.1 テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を本機を接続した入力に切り換える

1.2 本機の電源を入れる

電源

- "らくらく設定"画面が表示されます。



1.3 "開始"が選ばれているので、そのまま決定する

決定

1.4 確認画面の表示内容を確認し、準備が済んでいれば決定する

決定

付属の「かんたん準備ガイド」で必要な接続などの準備をご確認ください。
準備がお済みでない場合は、一旦電源を切り、準備を終えた後、再度電源を入れてください。

以下の準備はお済みですか？
・アンテナ線の接続
・B-CASカードの挿入

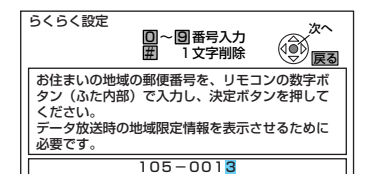
よろしければ、決定ボタンを押してください。

(2) 地域設定をする

2.1 お住まいの地域の郵便番号を入力し、決定する

1 あ ～ 10/0

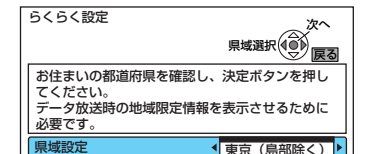
決定



入力間違いの場合は、11 または クリアを押します。

2.2 お住まいの都道府県を確認し、決定する

決定



変更したいときは、で都道府県を選んで決定します。

- 伊豆、小笠原諸島地域は、"東京都島部"を選びます。
- 南西諸島鹿児島地域は、"鹿児島県島部"を選びます。

2.3 お住まいの地域の市外局番を入力し、決定する

1 あ ～ 10/0



らくらく設定

項目選択 決定

お住まいの市外局番をリモコンの数字ボタンで入力し、決定ボタンを押してください。
地域に合った地上アナログチャンネル設定、地上アナログ放送と地上デジタル放送の番組データの受信を行うために必要です。

03 ---

入力間違えたときは、**11** または **クリア** を押します。

- 地上アナログ放送用のチャンネル設定画面が表示されます。

(3) 地上アナログ放送のチャンネルを設定する

3.1 "オート"または"マニュアル"を選び、決定する



らくらく設定

項目選択 決定

これより地上アナログチャンネル設定を行います。
設定方法を選択し、決定ボタンを押してください。

次の画面でチャンネル設定リストが表示されますので、内容の確認や修正をする場合は「修正」を、よろしければ「終了」を選択し、決定ボタンを押してください。

マニュアル オート

オート・・・通常はこちらを選んでください。

決定すると、チャンネルスキャンが始まり、お住まいの地域で受信できる地上アナログ放送のチャンネルが自動的に設定されます。
設定が終わると、画面に一覧が表示されます。(設定が終わるまで、10分程度かかることがあります。)

マニュアル

p.56「地上アナログ放送のチャンネル設定一覧」で設定されているチャンネルに設定され、画面に一覧が表示されます。

地上アナログ放送のチャンネルを設定しない場合は(VHF/UHF用のアンテナ線をつないでいない場合など)「マニュアル」を選び、決定します。

3.2 画面左上の"終了"が選ばれているので、そのまま決定する



らくらく設定 1/8

項目選択 決定

修正	終了	表示	放送局名	ガイド	微調
1	1	1	NHK総合	80	オフ
2	14	14	MXテレビ	14	オフ
3	3	3	NHK教育	90	オフ
4	4	4	日本テレビ	4	オフ
5	16	16	放送大学	16	オフ
6	6	6	TBSテレビ	6	オフ
7	42	42	tvk	42	オフ
8	8	8	フジテレビ	8	オフ
9	46	46	チバテレビ	46	オフ
10	10	10	テレビ朝日	10	オフ
11	38	38	テレビ玉	38	オフ
12	12	12	テレビ東京	12	オフ

- 地上デジタル放送用のチャンネル設定画面が表示されます。

(4) 地上デジタル放送のチャンネルを設定する

4.1 "はい"が選ばれているので、そのまま決定する



らくらく設定

項目選択 決定

地上デジタルチャンネル設定を行いますか？
設定を行う場合は「はい」を選択し、決定ボタンを押してください。

次の場合、何も受信しない可能性があります。
・アンテナが地上デジタルに対応していない。
・お住まいの地域で地上デジタル放送が開局していない。
「いいえ」を選択すると、次の設定へ進みます。

はい いいえ

4.2 お住まいの地域を選び、決定する



地域設定

お住まいの地域を確認し、決定ボタンを押してください。
地域に合った地上デジタルチャンネル設定を行うために必要です。
これよりチャンネルスキャンを開始します。
チャンネルスキャンを中断すると、スキャン内容が無効になりますので、ご注意ください。

地域選択 東京

4.3 "UHF"または"全帯域"を選び、決定する



受信帯域選択

チャンネルスキャンの帯域を設定します。
通常は「UHF」を選択してください。

ケーブルテレビ(CATV)等で、地上デジタル放送が受信できなかったときに「全帯域」を選ぶと、受信できることがあります。(詳しくはCATV会社に確認ください)

決定ボタンを押すと、チャンネルスキャンを開始します。地上デジタルチャンネル設定リストが表示されましたら、内容を確認の上、よろしければ「終了」を選択し、決定ボタンを押してください。

UHF 全帯域

UHF・・・通常はこちらを選んでください。

全帯域

ケーブルテレビ(CATV)をお使いの場合で、地上デジタル放送がパススルー方式で再送信されているとき。

- チャンネルスキャンが始まり、お住まいの地域で受信できる地上デジタル放送のチャンネルが自動的に設定されます。
設定が終わると、画面に一覧が表示されます。(設定が終わるまで、10分程度かかることがあります。)

4.4 設定内容を確認したあと、画面左上の"終了"が選ばれているので、そのまま決定する



チャンネル設定

修正 終了

PO	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合・東京	テレビ
2	021	NHK教育・東京	テレビ
3	---	---	---
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビジョン	テレビ
9	091	東京MXテレビ	テレビ
10	---	---	---
11	---	---	---
12	121	放送大学	テレビ

"UHF"を選んで設定すると、一覧の"CH"や"放送局名"が"----"になって設定ができなかったときは、**戻る** を押して確認メッセージを表示し、**はい**を選んで決定します。

手順 **4.2** の画面に戻りますので、手順 **4.3** のときに"全帯域"を選んでもう一度自動設定してください。

4.5 "はい"が選ばれているので、そのまま決定する



設定確認

項目選択 決定

「はい」を選択した場合は、設定が反映されます。
「いいえ」を選択した場合は、設定が登録されません。

はい いいえ

- 衛星アンテナ(BS・110度CSアンテナ)の設定画面が表示されます。

(5) BS・110度CSアンテナの設定をする

5.1 決定を押す

らくらく設定

項目選択 決定

衛星アンテナの種類を設定します。
次の画面でアンテナの接続状況を確認しますので、画面の指示に従って、アンテナの種類を設定してください。

決定ボタンを押してください。

5.2 BS・110度CSアンテナの種類を選び、決定する



らくらく設定

項目選択 決定

マンションなどの共同アンテナで受信する場合は「共同受信」を、個人でアンテナを設置している場合は「個別受信」を選択し、決定ボタンを押してください。

共同受信 個別受信

共同受信

次のようなとき。

(本機からBS・110度CSアンテナへ電源を供給しません。)

- 他の機器(テレビなど)からBS・110度CSアンテナへ電源を供給しているとき。
- マンションなどで共同受信しているとき。
- ケーブルテレビ(CATV)で受信しているとき。
- BS・110度CSアンテナを接続していないとき。

個別受信

本機とBS・110度CSアンテナを直接つないだとき。

(本機からBS・110度CSアンテナへ電源を供給します。)

5.3 確認画面で正しく設定されたことを確認したあと、決定を押す

正しく設定されていないときは、**戻る** で"はい"を選んで決定すると、再設定されます。

再設定をしても正しく設定できない場合は、"いいえ"を選んで決定し、次の手順に進んでください。

BS・110度CSアンテナをつないでいないときは、"いいえ"を選んで決定し、次の手順に進んでください。

(6) らくらく設定を終了する

6.1 注意事項を確認し、決定を押す

6.2 もう一度注意事項を確認し、決定を押す

6.3 決定を押して、終了する

- 追加のメッセージが表示されるときは、メッセージに従って必要な接続や設定を行ってください。

- チャンネル設定を変更したいときは、**p.34~39** をごらんになり、必要に応じて設定を変更してください。
- 時計は、地上デジタル放送のチャンネルの自動設定を行うと、自動的に設定されます。

7. 番組表(Gガイド)を受信しましょう **p.49**

1 本機の電源を切る (電源コードは抜かないでください)

電源



- 本機の電源が切(通電状態)のとき、番組データの受信開始時刻になると、本体表示部に"DATA"と表示されます。



- 受信が完了すると、"DATA"が消えます。

- 受信は、通常は数十分で完了します。ただし、設置直後は数時間かかることがあります。
また、本機を設置した時間帯によっては、番組表が利用できるまでに1日程度かかることがあります。

これで準備は終わりです。
取扱説明書や「かんたん操作ガイド」をごらんになり、お楽しみください。

取扱説明書を読んでもどうしても使いかたがわからないときや、故障かな?と思ったときは

三菱電機お客さま相談センター **0120-139-365** (無料)
携帯電話・PHS・IP電話の場合 **03-3414-9655** (有料)
FAX **03-3413-4049** (有料)

ご相談対応 平日 9:00~19:00 左記以外の時間は受付のみ可能です
土・日・祝・弊社休日 9:00~17:00

それでも、取扱いや据付・設置・接続・基本設定の方法がわからないときや、故障かどうか判断がつかないときは

出張サポート(有料)の受付を行っております。

くわしくは、**p.181** をごらんください。